

【既定】	杉並区教育委員会の運営	予算額	15,224 千円
【既定】	教育職員人事事務（再掲） P140	予算額	32,813 千円
【既定】	小学校の運営管理	予算額	3,508,779 千円
【既定】	中学校の運営管理	予算額	1,471,917 千円
【既定】	いじめ対策の充実（再掲） P146	予算額	5,819 千円

（仮称）学校問題対応支援係の新設に伴う人件費は「会計年度任用職員（一般）（専門）人件費」に計上

## 事業の目的・概要

令和 5 年度に教育委員会事務局及び区立学校等で発生した重大事故や公益通報により発覚した不適切な事案等を受け、令和 6 年度に「杉並区教育委員会事務局等における不適切事案等の要因分析及び再発防止対策検討委員会」を設置し、要因分析や再発防止策の検討を行いました。この結果を受け、早期に対応が必要な取組を令和 7 年度に着実に実施し、再発防止に努めるとともに、今後の取組の検討と効果・検証を実施していきます。

## 主な取組内容

- **（仮称）学校問題対応支援係の新設** **新規**

学校の生活指導にかかわる諸課題を含め、多様化・複雑化した様々な学校問題の早期対応を図るために、チームで組織的な学校支援を行ってきた済美教育センター「教育 S A T」を強化します。これまでの学校管理職経験者やスクールソーシャルワーカー等のほか、新たに心理士や警察OBの職員を加え、学校だけでは解決が難しい事案について、専門的な意見を交えながら学校の支援を行っていく「（仮称）学校問題対応支援係」として、体制を強化していきます。
- **校庭の安全管理** **新規**

校庭の安全管理の強化に伴い、日常点検に加え、鉄製レーキ等による校庭の表面調査とくぎ等を発見した場合の除去作業を行います。
- **学校・教育委員会事務局の職員向けリスクマネジメント研修の実施** **新規**

学校の各職層や教育委員会事務局職員を対象として、児童・生徒の事故など学校に特化した危機管理に対する意識啓発及び学校特有の課題を主題にした研修を実施し、危機管理対応力の向上を図ります。
- **再発防止の取組の効果・検証** **拡充**

毎年実施している「杉並区教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の機会を活用し、再発防止の取組の成果や課題等について、公正・中立かつ専門的な知見を有する学識経験者の意見を踏まえた中間評価を行い、今後の取組に反映していきます。